NO.3

■出雲市トキ公開施設 5
出雲市は絶滅したトキの分散飼育に取り組んでおり、公開施設では日本で唯一トキを見ることができます。しまね花の郷から入場することができ、入場料は無料です。しまね花の郷の裏口にはトキ学習コーナーやトキの定員種の飼育ケージがあり、トキについて楽しく学ぶことができます。【出雲市】

NO.4

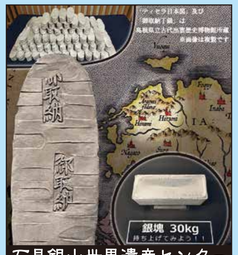
NO.5

NO.6

■一畑薬師 7
一畑薬師(一畑寺)は霊験あらたかな「目のやくし」「子どもの無事成長」の古刹として知られ、標高200mの境内からは出雲の国を見渡す絶景が楽しめます。境内で載培される伝統のお茶「御霊茶」があります。喫茶スペースもあいくつろげます。ご祈祷の他、坐禅や写経の体験もできます。現代一畑山ファシには貸切サウナ禅が お目見えし大人気です。【出雲市】

NO.7

NO.8



石見銀山世界遺産センター
島根県大田市大森町イ1597-3 TEL.0854-89-0183
開館時間/(3~11月) 8:30~18:00
展示室 9:00~17:30 ※最終入場17:00
(12~2月) 8:30~17:30
展示室 9:00~17:00 ※最終入場16:30
展示観覧料/一般310円・小中学生150円
休 館 日/毎月最終火曜日・年末年始

NO.22

■しまね花の郷 6
島根県の魅力あふれるお花たちの紹介や四季折々のお花たちが咲く花公園、季生広場やデッキも広場もあり、お弁当やおやつをもってピクニックなどご家族連れで楽しむことができます。また各種撮影のフォトスポットにもおすすめです。イベントや展示会などもあり、季節ごとにお楽しみいただけます。【出雲市】

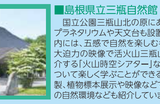
■立神岩 日本遺産 8
日本列島と同時期(1500~2000万年前)に形成されたと推定されている、高さ約80mの立神岩と切り出されて幅光石は、石見銀山の人々の暮らしを大きく支えてきました。福光石の採石場として唯一、今も操業が続けられています。事前予約で、ガイド同行の見学ができます。
■予約先:0855-65-2998
(石切場ガイド事務局)【大田市】

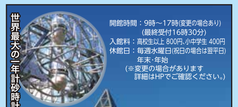
■福光石の石切り場 日本遺産 10

■龍源寺間歩 13
「間」を採掘していた坑道を間歩(まぶ)と呼び、石見銀山では、大小あわせて900を超える間歩が存在します。常時一般公開している間歩は、龍源寺間歩だけです。坑道内部を歩きながら見学できます。実際に掘っていたノミの跡が残っており、当時の様子をうかがえます。【大田市】

■石見銀山
世界遺産センター 22
世界遺産「石見銀山」の価値や魅力、全体像をわかりやすく紹介するガイダンス施設。展示室では映像・模型を通じて歴史や鉱山技術を学ぶことができます。散策前に知っておけば石見銀山がより楽しめます。仁摩・石見銀山口から車で約10分、大田中央・三瓶山口から車で約30分、駐車場約400台完備。【大田市】

■島根県立三瓶自然館 サヒメル 15
国立公園三瓶山北の原にある自然系博物館。プラネタリウムや天文台も設置されています。館内には、五感で自然を楽しむキッズスペースや、大迫力の映像で迫る火山三瓶山の成り立ちを紹介する「火山時空シアター」などがあり、自然について楽しく学ぶことができるほか、動物のはく製、植物標本展示や映像などで島根県と三瓶山の自然環境なども紹介しています。【大田市】



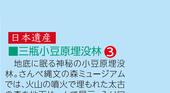


開館時間:9時~17時(変更の場合あり)
(最終受付16時30分)
入館料:高校生以上600円、小中学生400円
休館日:毎週木曜日(祝日の場合は翌平日)
年末・年始
(※変更の場合があります
詳細はHPでご確認ください。)

NO.24

■仁摩サンドミュージアム 21
大小6基の総ガラス張りのピラミッドが並ぶ、琴ケ浜の「噛り砂」をモチーフに造られた博物館です。中央にある一年計砂時計「砂舞」は高さ5.2m、直径1m、容器の中の砂の量は1トンあります。隣接のふれあい交流館では、さまざまな砂時計の販売や、3種類のガラス工芸体験(有料)ができます。【大田市】

■三瓶山北の原キャンプ場 17
国立公園にある自然豊かな高原のキャンプ場。西日本最大級の規模を誇り、周辺地のいいケビンや種類豊富なテントサイト、レンタル品をそろえ設備も充実しています。土曜日の夜には時おりの三瓶自然観で本格的な天体観察を楽しめます。【大田市】



■仁摩サンドミュージアム 21

日本遺産
■三瓶小豆原埋没林 3
地底に眠る神秘の小豆原埋没林では、火山の噴火で埋もれた太古の森を地下ドームで展示。入り口からすぐ下に広がる大迫力の巨木は国の天然記念物に指定されています。映像などによる、詳しい解説展示もあります。【大田市】

■石見ワイナリー 20
施設近くの農園で収穫した三瓶産のブドウによるワインの醸造を行っています。館内では醸造場の見学、ワインの試飲や地元のワインに合う特産品が購入できます。【大田市】

NO.16

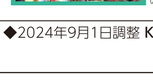
■温泉津温泉街 18
温泉津の町並みは、石見銀山とともに形成・発展してきた「温泉のある港町」です。江戸時代から昭和初期にかけて建てられた平入りの町家や、二つの泉源を中心とした温泉旅館、洋風建築、社寺などが残っており、特色ある歴史的風致を残しています。湧出と湯泉町の二つの性格をあわせもつ歴史的景観が特徴で、平成16年に重要伝統的建造物群保存地区に温泉街としては初めて選定されました。【大田市】

■大山隠岐国立公園 三瓶山 19
島根県の中央・出雲と石見の境にそびえる三瓶山は、古くは佐比賣山(サヒメヤマ)に「国引き」の神話で知られています。四季を通じて自然の場いなす美しさを、登山、散策、キャンプ等をしながら、楽しむことができます。【大田市】

NO.18

■三瓶観光リフト 20
標高差255mを山頂に向けてリフトで約10分間の空中散歩。リフトを降りて山道を少し登るとパノラマ絶景をのぞめる展望台が。男三瓶山、女三瓶山、子三瓶山など三瓶山の全景を一望できます。壮大な景色を眺めながら思いきり深呼吸してみてください。【大田市】

■石見神楽
石見神楽は、石見地域のお祭りやイベントには欠かせない伝統芸能として、世代を問わず親しまれています。大田市は、石見地方と出雲地方の境界にあり、上演団体によって演目や舞などに特色があり、その違いを楽しめます。鮮やかな刺繍で飾られた衣装、響き渡る太鼓や笛の音の競子、そして勇壮華麗な舞は見るものを魅了します。【大田市】



■石見神社 日本遺産 1
物部神社の御祭神「宇賀志麻遅命」はこの石東の地を平和な豊かな地域とするため、鶴に乗って御光臨されました。この鶴に乗って勝運を連んできた神にちなんで真っ赤な翔を背負った鶴を全国で唯一この物部神社の御神紋と定められました。【大田市】

■琴ケ浜 日本遺産 22
仁摩町の海岸に約1,4kmに渡って続く砂浜で、「日本の音風景百選」、「日本の渚百選」に選ばれています。砂は丸みを帯びた石英が多く含まれており、踏んで歩くと「キュッキュッ」と音がします。星非立ち寄って体感してみて下さい。国の天然記念物に指定。【大田市】

■琴ヶ浦遊覧伝馬船 21
16世紀前半から中頃にかけて銀鉱石の積出し港として栄えた鞆ケ浦。その港から伝馬船に乗り、海から石見銀山遺跡の魅力を体験できます。幻の港「古鞆」を巡り、切り立った崖下や岩の間を舟で進るのは迫力満点!!40分の海の探検ツアーです。【大田市】

■物部神社 日本遺産 1

■稲佐の浜 3
国譲り神話、国引神話で知られる浜で「日本の渚百選」に選ばれています。神在月に「神迎神事」が執り行われるところでも有名です。夕方には、美しい夕景を目あての大勢の人が訪れます。【出雲市】

■神迎神事 日本遺産
旧暦10月10日の夕刻、稲佐の浜に御神火が焚かれ、出雲大社の神迎神事が執り行われます。龍蛇神を使者として八百万の神々をお迎えする「神在祭」の幕開けです。一般的に「神無月」と呼ばれる旧暦10月を、全国から神々が参集する出雲では「神在月」と呼んでいます。【出雲市】

■大土地神事 日本遺産 24
古くは大土地荒神の神主によって舞われていた神楽で、寛政5年(1793)の「神楽道具控帳」や同10年(1798)の「神楽御番帳」などの記録により、この頃から氏子達によって舞われていたことが確認でき、国の重要無形民俗文化財に指定されています。300年以上途絶えることなく伝統の技と心を継承しており、毎年5月下旬には日御碕口公園にた「稲佐の浜夕刻薄火舞」で、国譲り神話の舞台稲佐の浜で夕日を背景に勇ましい舞を披露し、好評を得ています。【出雲市】

■出雲弥生の森博物館 23
弥生時代としては全国最大級の巨大な王墓「四隅突出型墳丘墓」が集まる国史跡・西谷墳墓群と市内の各遺跡を博物館で紹介します。青いガラス勾玉や緑のガラス腕輪などの王の副葬品や、出雲王の葬儀の様子を大胆に復元した巨大ジオラマがあり、見る人を弥生時代の出雲王の世界へといざないます。また、隣接する西谷墳墓群史跡公園の復元された王墓や展示施設など見どころ満載です。【出雲市】

出雲大社周辺図
別記A
1:15,000
100m 200m 300m
出雲大社
出雲大社御本殿
勢溜
北島国造館
長生社の清水
神門通り
神門通り
おもてなしステーション
(神門通り観光案内所)
出雲大社前
大社中
大社駅
大社駅前
大社交流センター
大社文化プレイガイド
大社図書館
大社文化センター
大社町役場
出雲大社教会
出雲日本海 大社店
島根県立古代出雲歴史博物館
道の駅大社 ご縁広場・出雲物産館
出雲大社
大社交流センター
八雲立つ
八雲苑
日御碕神社
日御碕
日御碕灯台
日御碕
日御碕ビジターセンター
日御碕神社
日御碕
日御碕
日御碕